

タバコがやめられないという患者の皆様
臨床研究へのご協力のお願い



- ✓ 手術時の喫煙状況の確認のため、全身麻酔後気管チューブ（人工呼吸のための管）から吐く息を採取し、一酸化炭素濃度測定を測定することで、禁煙の達成状況を確認いたします。
- ✓ 2017年まで医療機器として用いられた器械で測定します。JIS規格の変更に伴い現在は販売を休止いたしておりますが、安全性・信頼性の高い検査機器です。
- ✓ 測定は簡便、短時間であり、体への負担はほとんどありません
- ✓ 測定されることを希望されない場合は、担当麻酔科医までお申し出ください。

大阪大学麻酔・集中治療医学教室
大阪大学医学部附属病院手術室
研究責任者：麻酔科助教 久利通興